

国際シンポジウム

中国の食糧流通と貿易

平成 26-27 年度センター機関推進プロジェクト「中国における省別、企業別食糧貿易資料の収集と整理」では、約 2 年間にわたって関連資料収集と分析を行い、平成 28 年に『中国食糧流通と貿易に関するデータ集』を公開する予定である。本課題の成果を国内外の学者に広く活用してもらえよう、下記時間に国際シンポジウム『中国の食糧流通と貿易』を開催する。

日時・場所：2015 年 12 月 12 日（土）

13：00～17：30（12：40 受付開始）

東京大学 東洋文化研究所 3 階第一会議室

・プログラム

司 会： 高見澤磨(東京大学)、田島俊雄(大阪産業大学)

報 告：

1. 張馨元(東京大学)「1950 年代以降の中国の食糧流通と貿易——研究成果の概要」
2. 松村史穂(北海道大学)「計画経済期の省間及び省内食糧流通の変遷」
3. 胡小平(西南財經大学)「中国四川省の食糧流通構造分析——計画経済期と市場経済期の比較」
4. 司偉(中国農業大学)「中国のトウモロコシ消費におけるデンプン糖産業の影響」

コメンテーター： 池上彰英(明治大学)、范丹(西南財經大学)

使用言語：日本語（討論中、適宜中国語通訳あり）

参加方法：事前申し込み要・参加費不要。ご所属、ご氏名をご記入のうえ、
ZHANGXY@IOC.U-TOKYO.AC.JP までお申し込み下さい。